

# 立川・生活者ネットレポート NO.55

発行：立川・生活者ネットワーク 発行日：2014年2月10日 発行責任者：富永文子  
〒190-0031立川市砂川町7-21-13 ハイツ若草101  
TEL.042(535)9110/FAX.042(535)9116  
tachikawa@seikatsusha.net http://tachikawa.seikatsusha.me

## 6月22日立川市議会議員選挙 候補者二人の擁立を決定しました

立川・生活者ネットワークは、設立から17年目を迎えました。この間、坂下かすみ、稻橋ゆみ子と2人の市議会議員を送り出しました。市民の声（ひとこと提案）をもとに、調査活動や学習会を市民の皆さんと一緒にを行い、丁寧な聞き取り調査を積み上げてきました。そこから食の問題、ごみの問題、子育て、介護など生活に関わる身近な問題を議会で取り上げて問題解決につなげてきました。この実績をさらに広げていくために、6月の立川市議会議員選挙に向けて、2人の候補予定者の擁立を決めました。生活する中の気づき・ご意見を、立川・生活者ネットワークまでお寄せください。

立川・生活者ネットワーク代表 富永 文子



現職 市議会議員  
稻橋ゆみ子



立川・生活者ネットワーク  
政策委員  
谷山きょう子

### その人らしく暮らせる立川に 稲橋 ゆみ子

その人らしく暮らせるまちは、「平和」で「命」を大切にするまちです。2期目の4年間の活動は、大震災、原発事故において、「命」をどのように守っていくのかが問われたものとなりました。

いじめや虐待から子どもを守ること、孤立している高齢者、障がい者を守るしくみをつくること、いつまでもこのまちで暮らせるための「在宅療養」ができるための「医療」と「介護」の連携による、包括的なケアシステムの構築を進め命を大切にする政策提案を行ってきました。

「議会基本条例の制定」が実現することになり、さらに市民のための議会として機能するよう、3期目に挑戦します。

<プロフィール>

1958年：東京都府中市生まれ／駒沢短期大学英文科卒業  
1997年：立川・生活者ネットワーク設立、事務局長・代表をつとめる／2002年：市民の手で地域福祉をすすめる福祉団体の設立にかかわる／「多摩の地下水を守る会」を立ち上げ、地下水汚染や八ッ場ダムの問題に取り組む／2006年：立川市議会議員選挙で当選。現在2期目／2011年：「原発どうする!たウォーク」立ち上げに参加／「原発の是非を問う都民投票条例制定」の活動に参加／環境建設・文教・厚生産業・議会改革特別委員をつとめる／砂川町在住／資格：介護ヘルパー2級／好きなこと：山歩き・水辺観察

### 「いのちを大切にする」立川に 谷山きょう子

2011年3月の東日本大震災、原発事故は、3人の子育て中の私にとって大きな衝撃でした。子どもたちを内部被ばくから守らなければと考え、学校給食食材を測定するための「放射能測定機の設置」を求める活動や、福島の親子のための「保養プロジェクト」を立ち上げ立川へ招きました。「子どもの命を守る」ことを後回しにしてはいけない！これが、私の活動の原動力です。

この経験から、一人一人の市民が考え、行動することが身近な課題解決につながり、この一つ一つの解決が、政治や暮らしをより良く変えることができるものと学びました。市民活動とともに生活者と政治をつなぐ「市民の議席」をめざし、市議会議員選挙に挑戦します。

<プロフィール>

1971年：東京都大田区生まれ  
國學院大学法学部法律学科卒業「国際関係論」「ジェンダー社会学」等学ぶ／1999年～2002年：損害保険会社勤務／2010年：立川市子育て情報誌「ほほえみ」8期編集員／2011年：放射性物質による内部被ばくから子どもたちを守るため、給食食材の検査体制などへの陳情書提出／2012年：福島の親子を保養のために立川へ招待する市民団体「福島と立川の子どもたちの会」を立ち上げ、2回実施／西砂町在住／好きなこと：天然酵母パンをつくること・ヒップホップダンス